

令和5年度 江戸川区立大杉東小学校 学校関係者評価 年度当初・中間報告書

学校教育目標	よりよい目標を実現する子 ○考える子 ○やさしい子 ○やりぬく子	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	「夢のある学校」づくり ～一人一人の子供を主語にする学校教育の実現～ ○「挨拶」「笑顔」「感謝」がしっかりできる児童 ○課題の解決に向けて、主体的かつ探究的に学ぶ児童 ○信頼に応える教師 ○授業で勝負する教師 ○「チーム大杉東」を高める教師 ○人生を充実させる教師
前年度までの学校経営上の成果と課題	<成果>○仮設校舎での不利益感を感じさせないよう、日々の教育活動および行事等を改善・工夫し、落ち着いた学校生活を実現させた。 ○体力の維持・向上においては、週時程の変更やプレイルームの設置、近隣中学校の協力等により、運動する時間や場所の確保に努めた結果、体力を維持することができた。 <課題>●学力においては、差は縮めたものの、依然として都や全国平均を下回った。 ●「指示待ち」の児童が多く見られる。教師主導型から脱却し、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善が必至である。 ●教員の「働き方改革」のさらなる推進。		

教育委員会重点課題	<取組項目>・評価の視点	具体的な取組	数値目標	自己評価		学校関係者評価		年度末に向けた改善策	
				取組	成果	成果と課題	評価		コメント
学力の向上	<学力の向上> ・授業改善の推進 学習の基盤となる基礎・基本の確実な習得、家庭学習習慣に対しての学校の組織的な対応による取組の実施・充実	・「学力向上に向けたアクションプラン」の実施 ・「考える視点」の提示、「思考ツール」の活用 ・一人一台端末の効果的な活用 ・高学年2学年4学級における教科担任制の実施 ・放課後補習教室の有効活用 ・「江戸川っ子study week!」の実施	・児童自己評価「学習に関する項目」の肯定的評価平均値90%以上 ・一人一台端末を活用した授業1日1時間以上 ・学力調査全国平均-5%以内 ・各教科ワークテスト平均正答率80%以上 ・算数科診断テスト平均正答率全学年80%以上	B	B	・2学期にアンケートを実施し評価を行う。 ◎ミライシード、ムーブノートの活用部門で区内1位になった。ICTを活用し、児童の考えを共有する手立てとして有効活用した成果である。 ○学力調査全国平均-0.5%。 ▲1学期算数科ワークテスト平均正答率77%。 ▲1学期算数科診断テスト平均正答率全学年70%。	B	・ミライシード、ムーブノートの活用はどれも良い。どんな活用してほしい。 ・学力向上に向けて、いろいろな手立てを講じている。全国平均を上回ることを期待する。 ・家庭でも協力していきたい。	・一人一台端末の効果的な活用を教員間で共有し、学習の幅を広げる。 ・確かな学力向上推進プランに基づいた指導の充実を図る。
	<読書科の更なる充実> ・読書を通じた探究的な学習の実施・充実	・「探究的な学習」を実践するために、区立図書館主催「調べる学習コンクール」に参加 ・「江戸川っ子 読書科コンクール」の実施 ・「読書科ノート」を活用した探究的な学習の実践 ・保護者ボランティアによる環境整備と読み聞かせ	・「調べる学習コンクール」全児童参加 ・「読書科コンクール」代表作品出品 ・児童自己評価「探究的な学習に関する項目」の肯定的評価90%以上 ・「読書科ノート」を活用した探究的な学習を各学年2回以上 ・家庭での読書60%以上	B	B	○「調べる学習コンクール」全児童参加した。 ○「読書科コンクール」代表作品を出品した。 ・2学期に学習に関するアンケートを実施し評価を行う。 ・「読書科ノート」を活用した探究的な学習を2学期に実施する。 ・2学期に読書に関するアンケートを実施し評価を行う。	B	・読書好きな児童に育ててほしい。 ・自分の好きなことを探究できる児童を育ててほしい。 ・読書を通じて、語彙を増やす指導を続けてほしい。	・読書科を通して、探究的な学びをさらに追求する。課題の質を高めていく。 ・家庭での読書習慣を身に付ける取組を検討する。
体力の向上	<運動意欲や基礎体力の向上> ・運動時間や運動場所の確保 ・自らの体力や健康に関心をもち、高めようとする態度を育成する取組の充実	・体力向上につながるプレイルームの活用 ・場所を工夫した運動遊びの実施 ・食育に関する指導の全学級実施	・「体を動かすことが好き」な児童90%以上 ・体力合計点における前年度平均値の維持 ・全学級への食育指導各学期1回	A	A	○2学期に体力に関するアンケートを実施する。 ○体力テストでは、すべての学年の男女において、都や区の平均を上回り、1年男女、2年女子、4年女子が全国を上回った。 ○1学期は全学級で食育の指導を行った。また、調理の様子などを映した動画をほぼ毎日配信している。	A	・仮設校舎ではあるが、都や区の平均を上回り体力の向上が図れている。 ・食育の取組もよい。	・仮設校舎の生活は年度末まで続き、来年度はさらに運動ができる場所が体育館のみになるため、これからも児童の体力維持のために様々な工夫を行う。 ・食育の取組を続ける。
	<特別支援教育の推進> ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の実施・充実 ・エンカレッジルームの活用促進 ・副籍交流、交流及び共同学習の実施・充実	・「個票」の活用 ・支援委員会の充実 ・エンカレッジルームの意図的・計画的活用 ・特別支援教育研修会の実施	・「個票」を用いた生活指導全体会学期1回 ・ユニバーサルデザインに基づいた環境整備年3回 ・巡回指導教員による研修会学期1回以上	B	B	○「個票」を用いた生活指導全体会を行い、職員で児童理解に努めた。 ○学期の終わりに、夏季休業中に環境整備を行った。 ○巡回指導教員による情報共有を毎月行った。 ○巡回指導教員による学校公開時の特別支援教室の開放及び相談を行った。	A	・特別支援に対する理解が進むといい。 ・エンカレッジルームの使用が減ったことは良いことである。	・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた個に応じた指導の実施・充実を継続する。 ・児童の情報共有を行い、さらに個に応じた指導を行う。
子どもたちの健全育成	<子どもたちの健全育成に向けた取組> ・不登校対策の実施・充実 ・教育相談の強化 ・hyspaer-QUの活用	・「挨拶」「笑顔」「感謝」の実践 ・なかよし班活動の充実 ・「人権の花運動」の実施 ・hyspaer-QUの実施・活用	・自分から挨拶できる児童80%以上 ・全校遠足2回実施 ・いじめ早期解決100% ・完全不登校児童ゼロ ・QU学級満足群80%以上	B	B	○昨年度に引き続き、全学年であいさつ運動を年間通して実施している。現在進んで挨拶をする児童は50%。 ○1回目の全校遠足を実施。2回目は10月に実施予定。 ○現在大きなじめの報告はない。 ◎完全不登校児童ゼロ。 ▲QU学級満足群55%以上。各学級で結果を分析し、学級指導に生かしていく。	B	・登校時の挨拶が近所まで響き、聞く方に元気をもらっている。「あいさつ運動」はどれも良い取組である。 ・不登校児童ゼロは良い。 ・QU学級満足群がもう少し上がると良い。	・「挨拶・笑顔・感謝」は大切な取組みなので継続する。 ・QUの学級満足群を上げるために、特別活動を充実させ自己有用感を高める。
	<自校(園)の取組の積極的な発信> ・学校(園)ホームページの充実等 ・学校(園)公開の実施・充実	・学校ホームページの更新 ・年4回の学校公開の実施 ・「運動会」「竹馬運動会」「学習発表会」の実施	・学校ホームページ毎日更新 ・運動会の保護者参観率平均80%以上	A	A	○学校ホームページ毎日更新した。 ○仮設校舎のため施設面を考慮して参観者を分散させた学校公開を実施した。 ○運動会は中学校での開催であったが、多くの保護者に参観していただいた。	A	・今後もホームページの配信を行い、情報提供してほしい。 ・運動会は限られたスペースでの練習だったと思うが、大変良かった。	・今後もホームページの配信を毎日行う。 ・学校公開や運動会、竹馬運動会を通じて開かれた学校を目指す。
地域に広く開かれた学校(園)の実現	<学校関係者評価の充実> ・教育活動の改善・充実に向けた学校関係者評価の実施	・学校評議員の実施 ・学校公開、各種行事、年度末アンケートの実施	・学校評議員による各項目評価B以上 ・年度末アンケート肯定的評価平均値85%以上	B	B	・1回目の学校評議員会を7月に実施。 ・学校評議員会を12月に実施予定。 ・年度末アンケート2月に実施予定。	B	・ICTを活用したアンケート方法の改善を行ってほしい。 ・アンケート等のICT化を図ることで、保護者が回答しやすくなる。	・学校アンケートの回収率90%を超えるように、通知文書などで保護者に呼びかける。 ・学校関係者評価各項目でB以上になるように、教育活動のPDCAを確実に行う。 ・アンケート等のICT化を図ることで、保護者が回答しやすくなる。
	<開校70周年における取組> ・関連する行事や養育活動の実施	・周年記念イベントの実施 ・児童による周年委員会の設置	・学校の歴史や地域よさを生かした教育活動月1回 ・児童の思いや願いを実現する活動学期2回以上	B	B	○周年記念イベント(航空写真 記念誌、たて割班による制作)を行った。 ・10月に記念集会を実施。(現在準備中)	B	・10月30日の開校70周年記念式典が楽しみです。 ・開校70周年記念式典の振り返りを生かし、来年度の落成式に向けて準備を進める。	・開校70周年記念式典の振り返りを生かし、来年度の落成式に向けて準備を進める。